

件名：SFがパープルティアで再開をロールバック

2020年11月29日

親愛なる読者、

サンフランシスコは、市内全域でCOVID-19が急増したため、昨日、州で最も制限の厳しいパープルティアに配置されました。ロンドン・N・ブリード市長とグラント・コルファックス保健局長が昨日発表したように、市は州の要件に準拠するために、特定の重要でない事業や活動の能力をロールバックまたは削減します。これらの変更は、本日11月29日午後12:00に有効になります。

サンフランシスコは、ウイルスの攻撃的で広範囲にわたる急増を抑えるために、事業と活動の再開を調整しています。現在、サンフランシスコでは、11月の第1週の1日あたり73件と比較して、1日あたり平均130件の新しい陽性COVID-19症例があります。さらに、市は「ワイドスプレッド」の最大リスクレベルのこのレベルに加わりました。

新しいヘルスオーダーの要約：以下は、11月28日に発行された新しいヘルスオーダーC19-070の主要な変更の要約する必要があるかどうかを判断することをお勧めします。

以下の活動は、追って通知があるまで屋外での操作を一時停止します。

- カールセル、観覧車、電車の乗り物、バンジートランポリンなどの独立したアミューズメントアトラクション。一部の屋外アクティビティは、屋外の遊び場、屋外のスケートパーク、屋外のローラーとアイスリンク（最大25人までの容量で25%）、屋外のバッティングケージ、屋外のミニゴルフなど、既存の必要な安全プロトコルで引き続き動作する場合があります。詳細と許可される内容の表については、[付録C-1のセクション18b](#)を確認してください。

以下の活動は、追って通知があるまで屋内での操作を一時停止します。

- 屋内ジムとフィットネスセンター**。ただし、最大25人のフィットネスクラスを含む屋外アクティビティを継続できます。限られた1対1のトレーニングは、特定の換気対策が実施されている状態で、屋内で継続される場合があります。[付録C-1のセクション16](#)を確認してください。
- 屋内博物館、動物園、水族館**ですが、既存の必要な安全プロトコルを使用して屋外活動を継続する場合があります。[付録C-1のセクション17](#)を確認してください。
- ライブインシアター**は既存の必要な安全プロトコルを継続する場合がありますが、**屋内映画館**は閉鎖する必要があります。[付録C-1のセクション21](#)を確認してください。
- 屋内の礼拝所**は、屋内の宗教サービスと文化的儀式を閉鎖する必要があります。ただし、個別の祈り、屋内でのサービスのライブストリーミングと放送、12人までの屋内葬儀、200人までの屋外の宗教サービスは、既存の必要な安全プロトコルで許可されています。[付録C-2のセクション9](#)を確認してください。

屋内容量を減らすには、次のアクティビティが必要になります。

- ショッピングセンターや独立した食品店以外の重要な小売業を含む**屋内小売業**は、容量を25%に減らす必要があります（50%から減少）。これには、犬のグルーマーや靴の修理店、機器のレンタル事業などの接触の少ない小売店が含まれます。独立型の食品店は50%の容量で運営できますが、薬局や金物店などの他の重要な小売店は25%の容量に減らす必要があります。[付録C-1のセクション1](#)を確認してください。

変更を実施するには、次のアクティビティが必要になります。

- すでに開校している**TK-12学校**は、引き続き運営できます。まだ開校していないTK-6学校は、屋内での指導のために開校する免除を受ける場合があります。中学校と高校は、屋外での対面学習のみの免除を申請することができます。
- 1の高等教育（IHE）と職業プログラムのInstitutes**は対面続けること任期が終了するまで命令を。健康秩序で定義されている基本的な機能を提供するように学生を訓練するものを除いて、新しいIHEと職業プログラムを開くことはできません。健康指令No.2020-22eを確認してください。

企業向けの新しい看板要件：現在、保健官は、サンフランシスコの屋内で営業しているすべての企業に、施設で実施されている換気対策に関するこの情報看板を掲示することを要求しています。換気に関して発行された[ガイダンス](#)を確認し、[この情報ウェビナー](#)で情報、ベストプラクティス、およびFAQを確認してください。

新しい健康秩序に関連する主要なリソース：

- パープルティアの概要表**は、特定の事業の停止と、最新の健康命令によって修正された容量制限の制限を示しています。
- サンフランシスコのパープル層への割り当てに関連する変更は、<https://sf.gov/LimitedStayHome>で確認できます。
- サンフランシスコの再開のタイムラインは、<https://sf.gov/step-by-step/reopening-san-francisco>にあります。
- サンフランシスコのCOVID-19健康命令は[ここに](#)あります。事業運営のための健康指令は[ここに](#)あります。

州の外出禁止令：サンフランシスコは、11月30日月曜日から12月21日まで、**州の外出禁止令**を実施する必要があります。外出禁止令は、必須ではない企業を閉鎖する必要があり、さまざまな世帯のメンバーが屋内に集まるのを禁止しています。または屋外で午後10時から午前5時まで。

公衆衛生局は、引き続き市内のCOVID-19の**主要な指標**を監視し、ウイルスの拡散を制限し、症例数を管理するための措置を講じます。先月、サンフランシスコの10万人あたりの症例数は着実に増加しています。

このホリデーシーズンを安全に祝う

今シーズン、あなたの選択は重要です。顧客、従業員、家族の健康を守るために、次のガイダンスを確認してください。

- Sパンデミック時の休日のお祝い**のafer。顧客の写真のためのサンタのホストや、直接の休日のおもちゃ/衣類/フードドライブなど、ビジネスでの休日の活動を計画するためのガイダンス。より多くの休日のすべきこととすべきでないことは[ここで](#)見つけることができます。
- パンデミック時のより安全な休暇旅行**。広がりをもっと抑え、COVID-19を回避するために、私たちは皆家にいるべきです。旅行や旅行者をホストする必要がある場合は、事前に計画してください。

カリフォルニア州と他の国々で症例が増え続けているため、地域の健康と安全の要件に従うことがさらに重要になっています。集会を避け、家を出るときは顔の覆いを着用し、他の人との距離を保ち、気分が悪い場合はCOVID-19の検査を受けることを強くお勧めします。

私たちは、これが私たちのビジネスと住民にとって困難な時期であることを知っています。私たちの行動は、サンフランシスコがこのパンデミックからどのように出現するかを形作るでしょう。一緒に、私たちがどれほど回復力があるかを示しましょう。

いつものように、中小企業のオフィスは助けるためにここにいます。ご質問については、次の (415) 554-6134 または電子メールでお電話にてお問い合わせ sfosb@sfgov.org。

するには、**日付まで滞在** COVID-19 関連の発表やリソース上で、当社の電子ニュースにサインアップ <https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>。

連帯して、

中小企業のオフィス